まち・ひと・みらい

株式会社 飯田まちづくりカンパニー

飯田のまちを守り育て“誇りあるまち”を未来に残すために

飯田に生まれ育った私達にとって、『丘の上』と呼ばれる中心市街地は、昔から商業や文化など情報発信の中心地として賑わいを見せる、伊那谷一の魅力に富んだ繁華街としてまさに誇れる存在でした。周辺町村に住む人々も、祭りや行事、娯楽や買い物などで飯田の街『丘の上』に出るときは、ひそかに興奮を覚えワクワクと心をはずませたものです。

しかし、車社会の普及によって大きく様変わりをしてしまいました。中心市街地から郊外への商業施設の移動、それに伴う商店街の顧客流出、さらに市街地人口の減少、高齢化などで「街の魅力」は半減し、もはや昔の中心性は失われようとしています。

「飯田はどんな街ですか?」と質問されたとき、私達が真っ先に思い浮かべるのが「丘の上中心市街地」です。今の子供達は、昔の私達のようにこの街を印象的に捉えることができるのでしょうか。街には、暮らしがあり、仕事があり、出会いがあり、情報がありと、様々な構成要素から成り立つ、まさに文化そのものであり市民財産であると言えます。先人達の文化が残してくれたこの街を私達が子供のころ誇りに思えたように、私達も次の世代の子供達に“アイデンティティーの持てる街”を残していく義務があるのではないでしょうか。

幸いなことに行政施設、公共機関、文化施設、商店街、りんご並木、碁盤の目に整備された街路など、先人達の残してくれた都市としての資産がまだ多く残されています。今ならこれらの都市基盤に手を加え、新たな機能を創造することによって、都市構造の革新を図り、まちの魅力を取りもどすことも可能です。

私達、株式会社飯田まちづくりカンパニーは、『丘の上』中心市街地を南信の中心都市として、10万人都市の顔として恥ずかしくない、そして何より私達市民が“誇りの持てる街”に再生しようと、同じ思いをもつ市民、商店、企業が中心となって出資し、行政からも出資協力を得て設立した、市民資本の第三セクターのまちづくりの総合支援会社です。

中心市街地再生への5つの視点

1. まちづくりの原点に戻り、生活（住宅）と交流（商業・イベント）と仕事（オフィス）等の都市型機能を合わせ持った、安全で便利で快適な、暮らしよい環境を目指す視点。

2. 中心市街地全体が一つの共同体であり、公共性を持った市民財産であるという視点。

3. 中心市街地の土地、建物の所有と利用に関して、生活者の立場に立ったより合理的な権利関係の調整、マネジメントを行う視点。

4. 土地、建物の所有者およびそこに生活する人々の利益、つまり商業地、生活地としてのポテンシャルを向上させる視点。

5. つねに住民の合意形成を大切にした市民主導の視点。

事業内容

トップヒルズ本町

●橋南第一地区市街地再開発事業（H13年度完成）
名　　称……トップヒルズ本町
住宅販売……35戸（完売）
テナント賃貸事業 ……取得床:655㎡　テナント数:6店舗
駐車場賃貸事業……39台／月極
ビル管理

●橋南第二地区市街地再開発事業（H14年～H18年）
名　　称……トップヒルズ第二
住宅販売……27戸（完売）
テナント賃貸事業 ……取得床:766㎡　テナント数:8店舗･6事業所
ビル管理

●堀端地区優良建築物等整備事業の計画策定事業（H15年～）
計画規模……地下1階、地上5階・約5,600㎡
デベロッパーとして参加

市街地再開発事業橋南第二地区

●テナントビルの建設（H14年度完成）
名　　称……まちカン2002
テナント賃貸事業 ……床賃貸:270㎡　テナント数:7店舗
※TMO事業（国県補助事業）として

●ケア付高齢者共同住宅施設の建設（H14年度完成）
名　　称……アシストホームりんご
賃貸事業……床賃貸:160㎡　戸数:6世帯
※単独事業として

●地域交流施設の管理及び運営（H11年度～）
名　　称……りんご並木三連蔵
施設内容……市民ギャラリー、集会室、飲食喫茶室、
並木資料館など
※市からの管理運営を受託

トップヒルズ本町の店舗

まちかん2002

- NPO「いいだ応援ネット イデア」の活動サポート
- 市民文化活動の活動支援
（IIDA WAVE＝ミュージックイベント、シネマウェーブ＝映画上映イベント）
- 再開発ビル等テナント会の運営及びサポート
- TMOサポート事業（商店診断指導、遊休地内活用企画提案）
- 中小企業基盤整備機構との提携事業
- 街なか安心居住のための各種調査研究事業
（住宅事情調査、高齢者生活ニーズアンケート調査他）
- 空き店舗の紹介斡旋

IIDA WAVE

その他

H14年度　TMOサポート事業対象団体
H15年度（財）ハウジングアンドコミュニティ財団「住まい･まちづくり調査事業」実施
H16年度　「全国都市再生モデル事業」実施
H16年度～H17年度　「地方都市タウンエコエネルギーシステム」検討事業協力

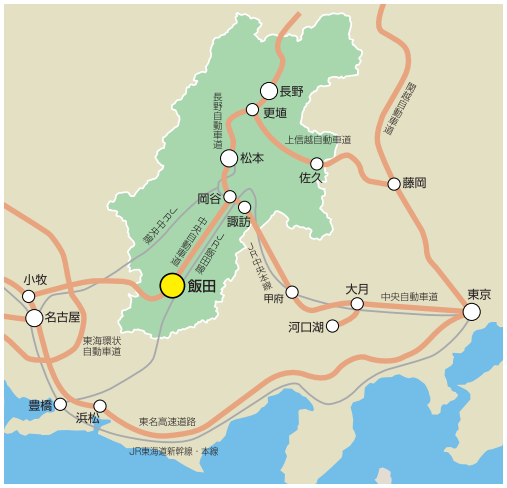
アシストホームりんご

会社概要

設　　立　平成10年8月3日
資 本 金　2億1200万円
出 資 者　40名（飯田市3000万円・日本政策投資銀行2000万円・金融機関4000万円・会社・企業8800万円・個人2900万円・商工会議所500万円）
役 員 数　取締役11名・監査役2名
社員構成　常勤役員（社員兼務）2名・専従社員4名（男性3名、女性1名）
TMO認定 平成11年8月3日

りんご並木

三連蔵



株式会社 飯田まちづくりカンパニー
〒395-0043　長野県飯田市知久町1丁目10番地
TEL.0265-21-1212 FAX.0265-21-1252
URL http://www.machikan.jp
e-mail tmo@machikan.jp